

中央高等学園専修学校入学式祝辞

はじめに、コロナ禍で入学式の開催にいろいろとご苦労された関係各位に対し、感謝申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。「名探偵コナンに会えるまち」北栄町の町長の手嶋です。

今日からここ、中央高等学園専修学校での高校生活が始まります。ワクワクした気持ちと不安に思う気持ちが入り混じっていることでしょう。でも、その不安に思う気持ちは、当然のことですし、大切なことです。でも、心配はいりません。ここには熱い思いのある先生方がいらっしゃいます。悩みを共有できる友達や先輩もいます。今、私は、「心配いりません」と言いましたが、決して、根拠のない言葉ではありません。それは、3年間通い、3年後の卒業式を経験すれば、その答えが出ます。ですから、今の気持ちを忘れず、自分の夢や希望にむかって、日々の積み重ねを大切にし、一步一步前進してほしいと思います。

高校時代は、まだまだからだも心も大きく成長する時期です。時には、有り余ったエネルギーをどうして良いかわからない時がでてくるかもしれません。そんな時は、いつまでも一人で悩まずに家族はもちろん、先生や友達、先輩に相談してください。良い解決策が見つかると思います。

またこの学校は、地域との連携を大切にされます。例えば、地域の方といっしょにカフェを運営したり、ボランティア活動、また町の行事にも参加していただいています。社会人となる準備期間です。楽しみにしててください。

保護者のみなさまにおかれましては、立派に成長されたお子様のご入学、感慨もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。勉強も運動もレベルが上がり、壁にあたり、いろいろと悩むことがあると思いますが、お子様としっかり向き合って、家族として・人生の良き先輩として、アドバイスいただきますよう、よろしく申し上げます。

また地元、北栄町としても、学校の趣旨を理解し、連携して、取り組んでまいります。

終わりに、校長先生をはじめとする諸先生の熱意あるご指導と新入生並びに全ての生徒のすこやかな成長を祈念し、私からのお祝いのあいさつとさせていただきます。

令和4年4月12日
北栄町長 手嶋俊樹